

# 宅配支部ニュース

発行：ユーコープ労働組合  
2016年8月18日発行  
電話 045-319-4891  
FAX 045-319-4893  
<http://ucoopunion.jp/>

## 【2016年度 第3回宅配労使協議会報告】

### 労組提案により熱中症アラートアプリ導入

2016年度第3回宅配労使協議会が、8月6日（土）山梨県本部会議室にて開催されました。理事会からは、栗城エリア部長・山下運営企画課長・耳塚労政課長、労働組合からは正規職員8名、パート職員4名、計11名が参加しました。

#### 1. 7月度経営結果

	実績	予算比・差	前年比・差
7月度 商品供給高	95.47 億円	99.22%	105.42%
7月度 経常剰余高	2.29 億円	▲0.18 億円	+0.25 億円
累計 商品供給高	378.39 億円	100.93%	104.13%
累計 経常剰余高	15.41 億円	+3.55 億円	+9.61 億円

#### <理事会>

商品供給高、利用人数、拡大メンテ、剰余、お申し出発生率が未達成。そんななかでも拡大の紹介については食らいついている。今後、センター長の意見を聞きながら、取り組みを地域ごとに変えていくつもり。「横浜 DeNA ベイスターズ戦おうち CO-OP DAY」について、参加者の感想は好評。来年度採用予定の新卒内定者 30 名も招待した。ご案内ルームも出店し 10 名程度の単増があった。来年以降も続ける予定。083 企画で商品明細書にて犬咬創の防止のための案内文を掲載する予定。

#### 2. 7月度安全運転報告

	7月度事故件数	累計事故件数	予算比（累計）	前年比（累計）
かながわ	3	13	100.0%	86.7%
しずおか	2	5	66.7%	38.5%
やまなし	0	1	0%	50.0%
合計	5	19	83.3%	63.3%

#### <理事会>

前年差、目標ともに達成した。日々の安全運転行動に感謝する。一方で、人身事故も発生していて、一歩間違えば人命にかかわるようなものであったと認識している。

#### <労組>

傾向として営業ラインでの事故が多いようだが、原因は分析しているのか。

#### <理事会>

この間、供給ラインを優先的に指導してきた経過がある。その中で営業ラインへの教育が足りてなかったため事故が削減できていない。現在は営業ラインにも安全運転の取り組みに参加してもらっているが、もう少し時間がかかる。

### 3. 7月度までの有休取得状況

有休取得率	かながわ	しずおか	やまなし	ご案内ルーム	全エリア
正規	20.8%	21.9%	23.9%	20.9%	21.5%
パート	10.3%	9.8%	6.8%		9.8%

※正規職員は4～7月度累計、パート職員 2016 年度 7 月度。

※事業所別の詳細データ、パート職員の 2015 年度取得結果はユーコープ労働組合のホームページをご覧ください。

### 4. 昼休憩 30 分以上取得についての今後の進め方

#### <理事会>

現状で、あと 9 センターの供給職員、12 センターの供給パートが、休憩取得 30 分以上の取得が出来ていない。供給職員休憩 60 分一括取得、パートコース所定時間一括取得を目標としコース変更を実施する。092・102 企画でコースリフレッシュを計画している。供給パートコースはセンターから近い地域へ入れ替え、一発便に変更する。配順シミュレーション機能を活用する。統一した残業申請フォーマットも運用が始まった。9 月度末までに休憩 30 分以下のコースを一掃する。

#### <労組>

コースシミュレーション機能はシステムの重く、複数センターでの使用は無理だという説明があったように記憶しているが、コースリフレッシュ時にどのように運用するのか。

#### <理事会>

シミュレーション機能を同時に使用しなければ問題ない。時間帯などで工夫して使用する。

#### <労組>

コースリフレッシュを行うにあたり、いままでマネージャーに相当量の負荷がかかってきた。今後、マネージャーに対しての長時間労働や休日出勤などの負荷はどうしていくつもりなのか。

#### <理事会>

そのためにコースシミュレーション機能を導入した。作業時間等の削減につながる。また、学習会も複数回開催している。残業時間もコントロールできるはずだ。

## 5. その他

### (1) 本年度の熱中症の報告

#### <理事会>

本年度は、暑くなる時期が少し遅くなったせいもあり、いまのところ熱中症の発生はない。また、労組の提案により導入した熱中症アプリを活用させてもらっている。

### (2) 冷蔵シッパー温度測定の結果

#### <理事会>

現在、冷蔵の品温結果のみ出ている。この間何度も説明しているが、品温はフタ無しのほうが低い温度帯なので、自信を持ってほしい。しずおかエリアについては今年より運用を変更していままでよりさらに安定した温度帯で組合員にお届けが来ている。

#### <労組>

積み込みをしている時点で虫が混入しているときがあり、その都度取っているが、問題はないのか。夏場のみ蓋をするなど対応してもらえないか。また、野菜の白いシートはサイズが小さく、野菜にあたってしまっている場合があるので、もう少し大きいサイズにしてもらいたい。

#### <理事会>

不具合が発生した場合はイレギュラー報告をしてほしい。現状でサービスセンターに虫混入のお申し出は入っていない。運用変更などはコスト的にも設備的にも難しい。野菜の白いシートについては、現在データを取りながら進めている。結果を見ながら今後を判断していく。

#### <労組>

野菜のシッパーについて、結露がひどいのだが、どうにかならないのか。また、明らかにぬるい蓄冷剤がある。

#### <理事会>

結露が出るのはシッパー内と外気温の差で発生するのでこの時期は仕方がない。蓄冷剤が凍っていないものに関しては、蓄冷剤自体の不良が考えられるのでイレギュラー報告をしてほしい。

### (3) 冷凍品の運用について

#### <理事会>

本年度から、ビッグシッパーの断熱ボード、ドライアイスの個数調整、マニュアルの学習、お申し出発生時の改善シート、予想気温 30℃のときの追加蓄冷剤、など取り組みを強化した結果、3 エリアともに目標を達成した。今後も、お申し出発生数の少ないセンターや担当者の事例を共有化していく。

#### <労組>

ビッグシッパーの中に入っている箱のアイスが最初からつぶれている。組合員には謝りながら渡しているが、セットの段階でどうにかならないものか。

#### <理事会>

セットセンターでは、手作業で寄せているので運用の変更は難しい。不具合についてはイレギュラー報告をしてほしい。そもそも箱のアイスは溶けやすく扱いが難しい。追加で投入している蓄冷剤が影響しているかもしれない。今後については扱い方も含め検討する。

<労組>

この間、イレギュラー報告の仕方を知らない人からの労組への問い合わせが数件ある。職場会などで、イレギュラー報告の仕方を説明してもらうことは可能か。

<理事会>

職場会などで発信する。

(4) 年末年始の営業予定について

<理事会>

年内は30日まで、年始は3日より営業する。この件はすでに決定している。

(5) 542 甲府センター積み込み部門の欠員補充について

<労組>

この間、数年に渡り欠員状態が続いてきたが、ようやく欠員が補充された。ありがとうございました。

<理事会>

採用困難手当をつけ募集したことと、いままでコープの時間帯に合わせ募集していたが、働く側の希望が多い時間帯にコープが合わせて募集し、6名面接、2名採用した。これは仕事の内容を見直したりして実現させた。今後も、このような工夫を行って採用を確保していく。

【次回宅配労使協議会日程】

日時：10月1日(土)

13:00～14:45 宅配労使協議会

15:00～16:00 型別労働安全衛生委員会

会場：本部横浜日石ビル

宅配労使協議会ニュースは労働組合の  
ホームページでもご覧いただけます

<http://ucoopunion.jp/>

